

固形シャンプー伸長

テクノビュー ティーサプライ 銘柄増で販路拡大



遠藤 真人社長

テクノビューティーサプライ

ライ(埼玉県三郷市048-956-0865)の遠藤真人社長は6月23日(金)記者会見し、受注好調な「固形シャンプーバー」を中心とした同社OEMの近況について大要次のように述べた。

一、当社は9月期決算で、今期の受注状況は春先からやや鈍化したものの、かねて開発提案を強化している「固形シャンプーバー」(弱酸性)銘柄増で販売拡大したことから売上高は10

15%増で推移している。コロナ禍との共存が進む中、インターネット通販企業を中心に取引先の数は増加基調で、多品種少量ニーズはいぜん強い。原料高に続きユーティリティコストの上昇が続いており、引き続き業務効率化など会社基盤の強化に注力する。

一、2021年に完成した「固形シャンプーバー」は、きめ細かなもっちり泡と滑らかな指通り、洗い流す際、キシミの無さが特長で、プラスチックを使う必要がないため環境配慮やSDGsのコンセプトとも親和性が高い。引き続き処方バリエーションの拡充や、量産化、より速く納品するための仕組み構築に向け取組みを進める。

一、当社は基礎化粧品からカラートリートメント、カラーシャンプーのようなヘアケアアイテムまで、多品種小ロットの生産対応を得意としている。弱酸性・弱アルカリ性の2タイプの固形石鹸も小ロットから受託、特に「弱酸性透明石鹸」は、肌のpHと同じ弱酸性かつ透明感のある玉石のような外觀が人気のロンクセラアイテムとなっている。